

## 盲ろう者のコミュニケーション方法

### 【はじめに】

講義の中で盲ろう者の方々が様々なコミュニケーションの方法で他者や家族と会話をしたり授業を受けたりしていたことが印象に残りました。そのため今回は盲ろう者のコミュニケーションの特徴及びその種類に着目したコラムを書きたいと思った次第です。

### 【触手話】

まず1つ目が触手話です。これは盲ろう者が手話の話し手の手に触れるという方法です。この方法が難しいと感じる場合は話し手が話したいことを実際に盲ろう者の手を用いて手話で表現する場合があります。

### 【手書き文字】

盲ろう者の手のひらに話し手が指先などで文字を書いて言葉を伝えるという方法です。触手話と同様に話し手が実際に盲ろう者の手を取って机や手のひらに文字を書く場合があります。多くの盲ろう者が手書き文字によるコミュニケーションを修得しているため、最も一般的なコミュニケーションの手法ともいえます。

### 【点字筆記】

点字の触読のスキルを活かして「ブリスト」と呼ばれるドイツ製の速記用点字タイプライターを用いてタイプライターで点字を打ち出したり、コンピュータと接続し点字ディスプレイに点字を出力する方法があります。

### 【指点字】

左手の人差し指・中指・薬指に1番から3番、右手の人差し指・中指・薬指に4番から6番の数字を割り振り、それらを点字タイプライターの6つのキーに見立てて、左右の人差し指から薬指までの6指に直接点字を打ち込むという方法です。

### 【日本語式指文字】

手話と一緒に手話の補助的な役割として用いられるもので、聴覚障害者の間で広く使われているものです。盲ろう者はこれをわずかな視力で読み取ったり実際に触れて読み取ります。

### 【終わりに】

今回取り上げた以外にも多くのコミュニケーション方法があるということが分かりました。聴覚

障がい者や視覚障がい者の中で用いられているコミュニケーションの手段を活用してあるものなどもあり、そのようなものの関連性にも触れることができました。

手話や指文字などを修得しておくことでコミュニケーションを取れる人の数が増えると感じたので、時間があるときに学習してみようとも思いました。

**【参考】**

[盲ろう者のコミュニケーション方法 | 盲ろう者とは | -手から手へ 心から心へ-東京盲ろう者友の会 \(tokyo-db.or.jp\)](http://www.tokyo-db.or.jp/what/communication/)

<http://www.tokyo-db.or.jp/what/communication/>